

地方創生推進交付金事業の進捗及び重要業績評価指標（KPI）の達成度の状況について

A 「スマイルシティ山陽小野田 活力と笑顔あふれるまちづくりプロジェクト」

(1) 事業内容

本市の誇る地域資源である「焼野海岸一帯」、「山口東京理科大学」、「かるた」を最大限に活用し、その魅力を市内外に発信していくことにより地方創生に取り組む。

① シティセールス及び「焼野海岸一帯」の魅力を活用した観光振興事業

シティプロモーション広告等により本市の魅力を市内外にPRする。また、「焼野海岸一帯」を中心に、観光資源の有効活用や整備、情報発信の強化等を行っていくことにより、交流人口の増加を図る。

| | |
|-----|---|
| H30 | <ul style="list-style-type: none"> ・「PR ロゴ」（スマイルマーク）作成 ・シティプロモーション広告の掲出（厚狭駅新幹線口） ・観光プロモーション調査 |
| R 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・シティセールス用ガイドブックの作成 ・シティプロモーション広告の掲出（厚狭駅新幹線口）（継続） ・観光を中心としたシティプロモーション動画・パンフレットの作成 ・シティプロモーション動画の配信 ・市民参画による「演出を加えたPR」（スマイルハロウィン）でまちの魅力発信 |
| R 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・シティプロモーション広告の掲出（厚狭駅新幹線口・小倉駅構内）（継続） ⇒厚狭駅新幹線口、小倉駅構内のデジタルサイネージに広告掲出 ・R 1 に作成したシティプロモーション動画の県内民放テレビ局3社での放映 ⇒11月～12月に各社30回程度放映 ・市民参画による「演出を加えたPR」（スマイルハロウィン）でまちの魅力発信（継続） ⇒コロナの影響で今年度は中止 |

② 山口東京理科大学を活用したまちづくり事業

大学と地元企業による共同研究や企業誘致などで産業力を強化することにより、雇用の拡大等による定住人口の増加につなげる。

| | |
|-----|---|
| H30 | <ul style="list-style-type: none"> ・「産学官連携フォーラム」の開催 ・研究事例集の作成 ・「薬学フォーラム」の開催 |
| R 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・企業立地フェアへの出展 ・「薬学フォーラム」の開催（継続） |
| R 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・「企業立地フェア」への出展（継続） ⇒コロナの影響で今年度は中止 ・「薬学フォーラム」の開催（継続） ⇒コロナの影響で今年度は中止 |

③ 文化（かるた）を活用したまちづくり事業

市内外に文化（かるた）の分野から PR を行い、本市の知名度の向上や郷土愛の醸成、交流人口の増加を図る。

| | |
|-----|--|
| H30 | ・「かるた教室」の開催 |
| R 1 | ・「かるた教室」の開催（継続） ・「かるた大会」の開催 |
| R 2 | ・「かるた教室」の開催（継続） ⇒1 2 回程度実施 ・かるた「永世クイーン」による講演会・競技デモンストレーション ⇒令和3年2月に実施予定 |

(2) 重要業績評価指標(K P I)

| | 「焼野海岸一帯」（きららビーチ焼野、竜王山公園）の観光客数 | | 山口東京理科大学生の市内就職率 | | 魅力度 市区町村ランキング | | 「オレンジ月間中のイベントで魅力づくりや情報発信」に参加する市民の数 | |
|------|-------------------------------|----------|-----------------|-------|----------------|-------|------------------------------------|-------|
| | 目標 | 実績 | 目標 | 実績 | 目標 | 実績 | 目標 | 実績 |
| 当初 | 46,708 人 | 46,708 人 | 4.5% | 4.5% | 960 位 | 960 位 | — | — |
| H30 | 49,038 人 | 43,168 人 | 6.0% | 6.39% | 868 位 | 805 位 | — | — |
| R 1 | 54,038 人 | 49,446 人 | 7.8% | 10.1% | 776 位 | 923 位 | 200 人 | 237 人 |
| R 2 | 64,038 人 | | 10.0% | | 684 位 | 912 位 | 450 人 | |
| 達成状況 | 現在のところ達成できてない。 | | 現在のところ達成している。 | | 現在のところ達成できてない。 | | 現在のところ達成している。 | |

B 小野田ガラスのブランド化推進事業

(1) 事業内容

本市の誇る「ガラスの文化」という地域資源を最大限に活用し、地域経済の活力増進を図るとともに、その魅力を市内外に発信していくため、市内のガラス作家の作品をブランド化する。ブランド化に当たっては、市が中心となって関係団体と連携しながら市全体で実施し、本市の地域性を生かしたブランディングを行うとともに、付加価値の高い商品開発やターゲット層を絞った効果的な販路開拓を行う。また、ブランド化により売れる商品を作り出し、ビジネスとして確立させ、ガラス作家の所得向上を図ることにより本市への定着を図る。

| | |
|-----|---|
| R 2 | ・ガラスのブランド化に向けたあり方の検討 ・ガラスの事業化に向けた2年間のブランディング計画策定 ⇒事業実施の支援を受けるコンサルタント業者のプロポーザルを実施中 |
| R 3 | ・1年目の計画に沿ったブランドの構築 ・ターゲットに向けた各種プロモーションの実施・PRツール制作（パンフレット、デジタルサイネージ等） |

| | |
|-----|--|
| R 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・ターゲットの拡大及び各種プロモーションの実施（TV や専門誌、SNS 等の各種メディアの活用およびテストマーケティングを目的とした催事への出展、訴求イベント開催など） ・各種販売促進ツール制作（販売用パンフレット、POP 広告など） |
|-----|--|

(2) 重要業績評価指標(K P I)

| | ブランド化したガラス商品の販売額 | | きららガラス未来館の来客数 | | ブランド化したガラス商品数 | |
|------|------------------|-----|---------------|----------|---------------|-----|
| | 目標 | 実績 | 目標 | 実績 | 目標 | 実績 |
| 当初 | 0 円 | 0 円 | 12,672 人 | 12,672 人 | 0 個 | 0 個 |
| R 2 | 0 円 | | 12,672 人 | | 0 個 | |
| R 3 | 10,000,000 円 | | 13,672 人 | | 5 個 | |
| R 4 | 15,000,000 円 | | 15,672 人 | | 10 個 | |
| 達成状況 | | | | | | |

C PPPを活用した交流・にぎわい創出事業

(1) 事業内容

スマイル（笑顔）の源となる心身の健康を保ちつつ、誰もが笑顔で年を重ねていくことができるよう「スマイルエイジング」に取り組むことで、社会保障関連経費の削減や地域コミュニティの活性化を図る。なお、民間と連携することでサービスの質向上や財政負担の軽減を目指しており、P F I など、これまで取組が進んでいなかったPPPの手法も活用する。

| | |
|-----|--|
| R 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・スマイルエイジング市民啓発用パンフレット作成 ⇒「スマイルエイジング」を市民に周知し、楽しみながら健康づくりに取り組んでもらうため、パンフレットを作成した。パンフレットは市内公共施設や医療機関に配置している。 ・スマイルエイジング月間制定（11月） ⇒11月をスマイルエイジング月間と定め、市内80箇所で健康情報発信コーナーの設置や健康チェックなど様々な取組を実施し、健康づくりのきっかけとなる取組や情報発信を行っている。 ・スマイルエイジング拠点創出事業（きらら交流館） 基本計画策定及びPPP/PFI導入可能性調査業務 ⇒現在、受託事業者選定のため公募型プロポーザルを実施中であり、12月下旬に事業者が決定する。業務契約終了は令和3年10月末を予定しており、本調査結果を踏まえ、庁内で今後の方針を決定する。 |
| R 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・スマイルエイジング月間制定（11月） ・スマイルエイジング拠点創出事業（きらら交流館） 基本計画策定及びPPP/PFI導入可能性調査業務 |

| | |
|-----|---|
| R 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・スマイルエイジング月間制定（11月） ・スマイルエイジング拠点創出事業 民間事業者（SPC）の募集及び選定 |
|-----|---|

(2) 重要業績評価指標(KPI)

| | スマイルエイジング月間の健康づくり実施箇所数 | | 観光客数 | | SPC（特定目的会社）の設立 | |
|------|------------------------|----|------------|------------|----------------|------|
| | 目標 | 実績 | 目標 | 実績 | 目標 | 実績 |
| 当初 | 0件 | 0件 | 1,072,438人 | 1,072,438人 | 0事業体 | 0事業体 |
| R 2 | 50件 | | 1,092,438人 | | - | - |
| R 3 | 60件 | | 1,117,438人 | | - | - |
| R 4 | 70件 | | 1,149,438人 | | 1事業体 | |
| 達成状況 | | | | | | |

D 多世代・異分野地域交流による協創のまちづくり事業

(1) 事業内容

「協創によるまちづくり」の観点から多様なまちづくりの担い手による市民活動の推進による地域コミュニティの活性化、大学や地元企業など産学官連携により新たな人の流れをつくる賑わいの創出、これまで進んでいなかった行政と民間が協働して事業を推進していくことによる地域産業の活性化を進める。これらの効果により、住み良さを享受でき、学生や若者が今後も住み続けたいと思えるまちを実現し、人口減少の抑制と地域経済の縮小に歯止めをかける。

| | |
|-----|--|
| R 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・市民活動推進に向けたセミナーの開催等 ⇒コロナの影響でセミナーの開催は取りやめたが、市民活動の推進のためにチラシを作成し配布するなど、周知活動を行った。 ・官民連携によるまちづくりの中心的役割を果たすまちづくり共同事業体の設立準備 ⇒PPP/PFI 事業実績のあるアドバイザーと契約を締結し、法務、金融、技術など共同事業体の設立に必要な専門的分野を中心に支援を受けながら、事業パートナーの公募・選定に向けて作業を進めた。 <p>【今後の想定スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> R3.3 事業構想の策定、実施方針の公表 R3.6 事業パートナーの公募 R3.11 事業パートナーの選定 R4.1 官民共同事業体の設立（R4.3 共同事業体が事業計画を策定） |
| R 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・市民活動推進に向けたセミナーの開催等 ・官民連携によるまちづくりの中心的役割を果たすまちづくり共同事業体の設立準備 |
| R 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・市民活動推進に向けたセミナーの開催等 |

(2) 重要業績評価指標(K P I)

| | 20～39歳の社会動態数(住民基本台帳) | | 山口東京理科大学生の市内就職率 | | 山陽小野田市にずっと住みたいと感じる市民の割合 | |
|------|----------------------|------|-----------------|------|-------------------------|-------|
| | 目標 | 実績 | 目標 | 実績 | 目標 | 実績 |
| 当初 | -65人 | -65人 | 4.5% | 4.5% | 73.4% | 74.3% |
| R2 | 0人 | | 10.0% | | 80.0% | |
| R3 | 0人 | | 10.0% | | 80.0% | |
| R4 | 0人 | | 10.0% | | 80.0% | |
| 達成状況 | | | | | | |